



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月7日
東

上場会社名 南総通運株式会社 上場取引所
コード番号 9034 URL <https://www.nanso.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今井 利彦
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部 (氏名) 田中 英之 TEL 0475-54-3581
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	4,284	4.3	570	5.5	574	2.7	393	5.4
2026年3月期第1四半期	4,109	1.7	540	△4.8	559	△3.0	373	△6.7

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 485百万円(26.3%) 2026年3月期第1四半期 384百万円(△7.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	41.64	—
2026年3月期第1四半期	39.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	34,992	23,022	65.8
2026年3月期	34,451	22,915	66.5

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 23,022百万円 2026年3月期 22,915百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	30.00	—	40.00	70.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	40.00	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,014	6.0	1,114	△4.9	1,074	△9.8	719	△8.2	76.18
通期	17,697	7.3	2,144	6.2	2,059	1.5	1,379	2.0	145.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 ―社 (社名) 、除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2027年3月期1Q	10,000,000株	2026年3月期	10,000,000株
2027年3月期1Q	548,960株	2026年3月期	548,960株
2027年3月期1Q	9,541,040株	2026年3月期1Q	9,428,512株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 2 ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動のあった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善に支えられ、個人消費に持ち直しの動きがみられたものの、中東情勢を背景とした原油高の影響や、資源・原材料価格の上昇による物価の上振れ懸念から景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済情勢の中、物流業界においては、国内貨物輸送量の伸び悩みに加え、高止まりする燃料費、人件費などのコスト上昇により、企業経営を取り巻く環境は厳しい状況で推移いたしました。

当社グループは、このような経営環境のもと、物流拠点を核としたトータルロジスティクスを中心にお客様にご満足いただける物流サービスをご提案・ご提供し、新規のお客様開拓、既存のお客様との取引拡大に積極的に取組むと同時に、お客様の物流最適化にご協力させていただくべく、高い品質を伴う輸送や倉庫内オペレーションの効率化にも積極的に取組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業収入は 4,284百万円（前年同四半期比4.3%増）となり、営業利益は 570百万円（前年同四半期比5.5%増）、経常利益は 574百万円（前年同四半期比2.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は 393百万円（前年同四半期比5.4%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

貨物自動車運送事業

貨物自動車運送事業については、輸送業務の取り扱いが堅調に推移したことなどにより、営業収入は 1,760百万円、前年同四半期比 16百万円、0.9%の増収となり、セグメント利益（営業利益）は 162百万円、前年同四半期比 2百万円、1.7%の増益となりました。

倉庫事業

倉庫事業については、一部倉庫稼働率が上昇したことなどにより、営業収入は 1,224百万円、前年同四半期比 100百万円、9.0%の増収となり、セグメント利益（営業利益）は 415百万円、前年同四半期比 28百万円、7.4%の増益となりました。

附帯事業

附帯事業については、一部食品流通関連が回復したことなどにより、営業収入は 987百万円、前年同四半期比32百万円、3.4%の増収となりましたが、セグメント利益（営業利益）は 69百万円、前年同四半期比△6百万円、△8.2%の減益となりました。

不動産事業

不動産事業については、一部賃貸物件の稼働率が上昇したことなどにより、営業収入は 189百万円、前年同四半期比6百万円、3.6%の増収となり、セグメント利益（営業利益）は 136百万円、前年同四半期比14百万円、12.3%の増益となりました。

建設事業

建設事業については、完成高が増加したことなどにより、営業収入は 160百万円、前年同四半期比 26百万円、20.0%の増収となりましたが、セグメント損失（営業損失）16百万円（前年同四半期は8百万円の営業損失）となりました。

その他

その他事業については、旅客自動車運送事業の稼働が落ち込んだことなどにより、営業収入は 71百万円、前年同四半期比△12百万円、△14.7%の減収となり、セグメント損失（営業損失）0百万円（前年同四半期は 7百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて8.2%増加し、6,952百万円となりました。これは、現金及び預金が216百万円増加したことなどが要因であります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて11百万円増加し、28,039百万円となりました。これは、投資有価証券及び建設仮勘定が増加したこと及び資産減価償却による減少などが要因であります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて540百万円増加し、34,992百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて12.9%増加し、5,249百万円となりました。これは、短期借入金が345百万円増加したことなどが要因であります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて△2.4%減少し、6,720百万円となりました。これは、長期借入金が△171百万円減少したことなどが要因であります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて433百万円増加し、11,969百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて107百万円増加し、23,022百万円となりました。主に親会社株主に帰属する四半期純利益が剰余金に計上されたためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、予想通り推移していることから2026年5月15日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,232,678	4,449,113
受取手形及び営業未収金	1,768,897	1,917,868
電子記録債権	296,733	290,380
その他	126,113	295,609
貸倒引当金	△35	△35
流動資産合計	6,424,387	6,952,936
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,179,251	7,994,638
土地	16,696,942	16,696,942
建設仮勘定	1,249,658	1,330,342
その他（純額）	687,244	639,927
有形固定資産合計	26,813,097	26,661,850
無形固定資産	58,844	57,402
投資その他の資産		
投資有価証券	620,537	755,464
繰延税金資産	363,686	394,164
その他	194,133	193,383
貸倒引当金	△23,059	△23,129
投資その他の資産合計	1,155,298	1,319,882
固定資産合計	28,027,239	28,039,136
資産合計	34,451,627	34,992,072
負債の部		
流動負債		
営業未払金	547,873	614,225
短期借入金	1,188,200	1,533,300
1年内返済予定の長期借入金	743,808	724,908
未払法人税等	363,542	279,170
賞与引当金	361,412	146,642
その他	1,445,284	1,951,055
流動負債合計	4,650,120	5,249,301
固定負債		
長期借入金	5,917,706	5,746,104
退職給付に係る負債	337,766	350,602
その他	630,743	623,760
固定負債合計	6,886,215	6,720,466
負債合計	11,536,336	11,969,767

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	538,500	538,500
資本剰余金	504,699	504,699
利益剰余金	22,123,902	22,139,400
自己株式	△569,057	△569,057
株主資本合計	22,598,044	22,613,542
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	317,235	408,751
その他の包括利益累計額合計	317,235	408,751
非支配株主持分	11	10
純資産合計	22,915,291	23,022,304
負債純資産合計	34,451,627	34,992,072

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業収入	4,109,609	4,284,585
営業支出	3,342,047	3,475,475
営業総利益	767,562	809,109
一般管理費	227,055	238,836
営業利益	540,507	570,273
営業外収益		
受取利息	353	1,039
受取配当金	5,093	5,855
助成金収入	733	417
補助金収入	12,622	12,621
その他	15,224	7,150
営業外収益合計	34,027	27,084
営業外費用		
支払利息	14,911	22,453
営業外費用合計	14,911	22,453
経常利益	559,623	574,903
税金等調整前四半期純利益	559,623	574,903
法人税、住民税及び事業税	240,592	260,700
法人税等調整額	△54,445	△79,335
法人税等合計	186,146	181,364
四半期純利益	373,476	393,539
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益	373,480	393,540

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	373,476	393,539
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,594	91,516
その他の包括利益合計	10,594	91,516
四半期包括利益	384,070	485,055
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	384,074	485,056
非支配株主に係る四半期包括利益	△4	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動のあった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収入及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	貨物自動車 運送事業	倉庫事業	附帯事業	不動産事業	建設事業	計		
営業収入								
顧客との契約から 生じる営業収入	1,740,252	1,123,943	954,768	—	25,825	3,844,790	83,108	3,927,898
その他の営業収入	—	—	—	181,710	—	181,710	—	181,710
外部顧客への営業収入	1,740,252	1,123,943	954,768	181,710	25,825	4,026,501	83,108	4,109,609
セグメント間の内部営 業収入又は振替高	4,383	—	63	1,335	108,239	114,021	605	114,627
計	1,744,635	1,123,943	954,831	183,045	134,065	4,140,522	83,713	4,224,236
セグメント利益 又は損失(△)	159,734	387,055	75,531	121,210	△8,220	735,311	△7,348	727,963

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅客自動車運送事業、保険代理店業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	735,311
「その他」の区分の損失	△7,348
セグメント間取引消去	3,122
全社費用(注)	△190,578
四半期連結損益計算書の営業利益	540,507

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収入及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	貨物自動車 運送事業	倉庫事業	附帯事業	不動産事業	建設事業	計		
営業収入								
顧客との契約から 生じる営業収入	1,755,626	1,224,627	987,299	—	57,597	4,025,150	70,778	4,095,929
その他の営業収入	—	—	—	188,656	—	188,656	—	188,656
外部顧客への営業収入	1,755,626	1,224,627	987,299	188,656	57,597	4,213,806	70,778	4,284,585
セグメント間の内部営 業収入又は振替高	5,255	—	48	915	103,251	109,470	625	110,095
計	1,760,882	1,224,627	987,347	189,571	160,848	4,323,276	71,404	4,394,680
セグメント利益 又は損失(△)	162,437	415,760	69,340	136,113	△16,982	766,669	△120	766,549

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅客自動車運送事業、保険代理店業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	766,669
「その他」の区分の損失	△120
セグメント間取引消去	6,827
全社費用(注)	△203,103
四半期連結損益計算書の営業利益	570,273

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	283,714千円	279,928千円